



馬淵川大規模水害に備えた 減災対策協議会を開催！

水害に備えて！

馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会が、10月4日(火)八戸市新井田川水防センターで開催され、馬淵川流域市町村長、青森県及び当事務所の担当者等約30名が出席しました。

(※今回の協議会は当初8月30日に予定していた協議会が台風の影響により延期となっていたものです。)

この協議会は、平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、国・県・市町村が連携・協力してハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するために、平成28年5月に設立されたものです。

今回は第2回目の協議会となり、会議では、馬淵川流域・直轄管理区間内の自治体に加え、新たに本会議のメンバーとして**県管理区間の三戸町・南部町が追加**されたこと、国、県、市町で今後、概ね5年で実施する取り組みとして【**工業・商業地帯を含めた「都市型水害」に備えた避難計画の策定**】【**避難勧告の発令に着目したタイムライン(行動計画)の作成及びブラッシュアップ**】【**水害に備えた実践的訓練の実施**】【**堤防の整備**】等が公表されました。

8/29(月)に開催した、「岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会」の様子は下記バナーをクリックするとご覧いただけます♪